

総合的な学習の発表会でICTを活用した取組

県立矢板東高等学校附属中学校

中学1年生 総合

◆概要◆

中学1年生2クラスを職業ごとに6つのグループに分け、これまで授業や家庭で調べてきた職業について、パワーポイントにまとめ、発表後に質問を受ける形式での発表会を実施した。ICTを活用した学習として、データの編集力や発表力の向上、生徒の学習意欲の高揚が期待される。

◆活用したICT機器等◆

PC 端末 (Windows OS) 電子黒板機能付きプロジェクター PowerPoint

◆活用の様子◆

1 発表の様子

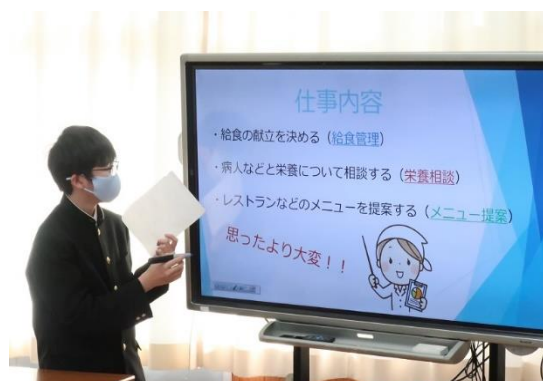
(1) PowerPoint を活用し、調査してまとめた内容を電子黒板機能付きプロジェクターに映して発表した。



(2) PowerPoint を活用し、調査してまとめた内容をプロジェクターで映して発表した。



(3) (1)(2)を含めて、調査してまとめた内容を電子黒板機能付きプロジェクター等に映して、6つの場所に分かれて発表した。



◆成果と課題◆

- 今回は、1年生にとって初めての個人発表ということもあり、生徒はとても緊張していたが、どの発表もとても分かりやすくまとめられていた。
- 発表を聞くことで、いろいろな職業についての理解を深めることができたのではないかな。

▲ 今回は、割り当てられた職業を調べたので、幾つかの質問に回答できなかった生徒がいた。更に追究し、質問した生徒等に情報提供できるとよい。

総合的な学習の時間でのICTを活用した取組

県立矢板東高等学校附属中学校

中学1年生 総合

◆概要◆

中学1年生は出身小学校が様々で、今年度は42校の小学校から入学している。そのため、矢板市に関する知識が少ない生徒も多く、矢板市を多角的に調べることで矢板市を知り、魅力ある学校づくりの一助としての学習成果を期待している。

特に、矢板市を調べるに当たっては、フィールドワークに加え、インターネットや市役所からの観光案内資料など、グループごとに分担し、タブレットなどを用いて調べることで、データの編集力や教科横断的な知識の習得等が期待される。

◆活用したICT機器等◆

PC 端末 (Windows OS) タブレット ビデオ 電子黒板 PowerPoint

◆活用の様子◆

1 調べ学習の様子

(1) タブレット等を活用し、グループごとに調査した内容をパワーポイントにまとめた。



(2) PowerPoint を活用し、調査してまとめた模造紙をもとに発表している様子。



◆成果と課題◆

- 1年生にとって、コロナ禍の影響もあり、タブレットによるグループでの調べ学習は初めてであった。しかし、これまで小学校等で培ってきたICT機器の操作における能力を駆使してまとめることができた。そして、グループの生徒が協力して模造紙と電子黒板を使用して、分かりやすく発表することができた。
- ▲ この時期は、一人一台タブレットが配布されていなかったため、グループごとに割り当てられた本校所有のタブレットを使用した。作業効率を考えると、一人一台のタブレットがあるとよい。

総合的な学習の発表会でICTを活用した取組

県立矢板東高等学校附属中学校

中学3年生 総合

◆概要◆

中学3年生全員が卒業論文として、ゼミ方式で1年かけて調査・研究してきたテーマについて、パワーポイントにまとめました。ゼミごとに代表1名（合計7名）が2年生全員の前で発表する一方、ZOOMを用いて3年生の教室に発表の様子を配信し、教養の深化を図った。

◆活用したICT機器等◆

PC 端末（Windows OS） 電子黒板機能付きプロジェクター

PowerPoint Microsoft Teams Zoom

◆活用の様子◆

(1) PowerPointを活用し、研究・調査してまとめた内容をプロジェクターで映して発表した。

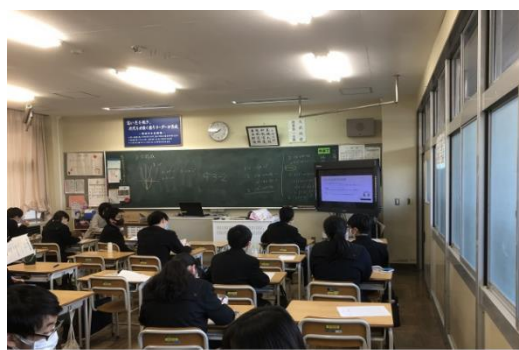
2年生に向けての発表





(2) Zoom を活用して発表を教室に配信し、代表者の発表を聞いて各自の教養の深化を図った。

3年生の教室での様子



◆成果と課題◆

- ユニークなテーマでの研究や説得力のある内容の発表ができた。
- 下級生が先輩の矢東教養アカデミアとしての発表を聞くことで、自らの研究の参考になった。
- 3年生の教室でも、代表者としての同級生の発表を聞き、思考力を深め、友達の新たな一面を確認できた。
- ▲ 今後、中学1年生にも、中学3年生の研究を伝達する機会をもつことで、探究する視点や教科横断的な学びの広がりが期待される。